

# 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会の検討経過

## 第1回 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会

- ・開催日時：平成29年6月20日(火)  
10時30分～12時
- ・場所：いずみホール（Bホール）

第1回まちづくり協議会では、これまでのまちづくりの取組み、協議会の進め方、地区の現況など確認を行い、自由に意見を交換しました。



### ご意見の一部を紹介します。

- ・他の「まちづくり推進地区」の指定状況とその進捗は
- ・推進地区内は幅員4m未満の道路が多い
- ・いかに西国分寺駅を利用したくなるようにするかという視点も重要
- ・地区の範囲が広いので、地区内でも性格の違いを意識する必要がある
- ・協議会は2年間で8回を予定しているが、具体的なイメージができるところまで到達できるか
- ・スピーディーにまちづくりを進めるべきだ
- ・市が複数案を用意して、比較する方が早いのではないか
- ・地元の意見が計画の早期実現に集約されれば、早く実現できる
- ・まず、全体的にどういうまちにしたいか方向性を定め、次にまちの姿を具体化し、実現化するためにどのような事業を行うかを検討する必要がある
- ・計画を作ることより、それを実現することの方が難しい。実現するための計画をぜひ作りましょう

## 第2回 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会

- ・開催日時：平成29年7月19日(水)  
9時30分～12時
- ・場所：いずみホール（Bホール）



第2回協議会は、『西国分寺駅北口周辺地区のまちの魅力と課題を探る』をテーマに、3つのグループに分かれてまち歩きを行い、その後グループワークで意見を出し合い、発表を行いました。



グループワークで出しあったご意見の一部を紹介します。

### まちの魅力

- ・閑静な住宅地である
- ・農地や公園、敷地内緑化がまちの雰囲気を作っている
- ・保育園が多い
- ・道路が狭く、入り組んでいて車両が入りにくいのは、住環境には利点でもある
- ・現在の駅前の個性ある店舗は魅力的
- ・近隣にスーパーがあるので便利
- ・電車の利便性は高い



### まちの課題

- ・地区内道路が狭い、行止り道路が多い
- ・東西南北に通り返りできない道路が多い
- ・緊急車両が入りにくい
- ・駅前広場は、車と自転車、歩行者の動線が交錯して危険
- ・駅前・夜道が暗い（防犯灯・街灯等が少ない）
- ・防災面で不安がある
- ・駅前には賑わいが足りない
- ・地区内に商業施設や医療施設は少ない
- ・集会できるような公共施設がない



### まちづくりへの提案

- ・緑の多いまちをコンセプトにしたらかどうか
- ・駅前に事務所をつくる、自治会を活用するなど、まちづくりの情報発信をもっとすべき

第2回（H29.7.19） 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 まち歩き結果からの意見概要（Aグループ）

【提案】  
 ・国3・4・6号線にみんながわかるように、通りの愛称をつける。

【提案】  
 ・国3・4・6号線から、北口ロータリーまでのアクセス道路の整備が必要。

【魅力】  
 ・静かな住環境は残したい。  
 ・高い建物がなく閑静な住宅地。

【課題】  
 ・地区内道路が狭い。  
 ・行き止まり道路が多い。  
 ・第九小への通学路の安全性。二丁目の小学生も、国3・4・6号線を渡って、第九小へ通っている。  
 ・まちづくりを待っていて建物が古い傾向にある。  
 ・災害時の避難場所が不足している。  
 ・自治会の掲示板が小さい・少ない。  
 ・集会できるような公共施設がない。

【提案】  
 ・国3・2・8号線の名称を、新府中街道に統一する。

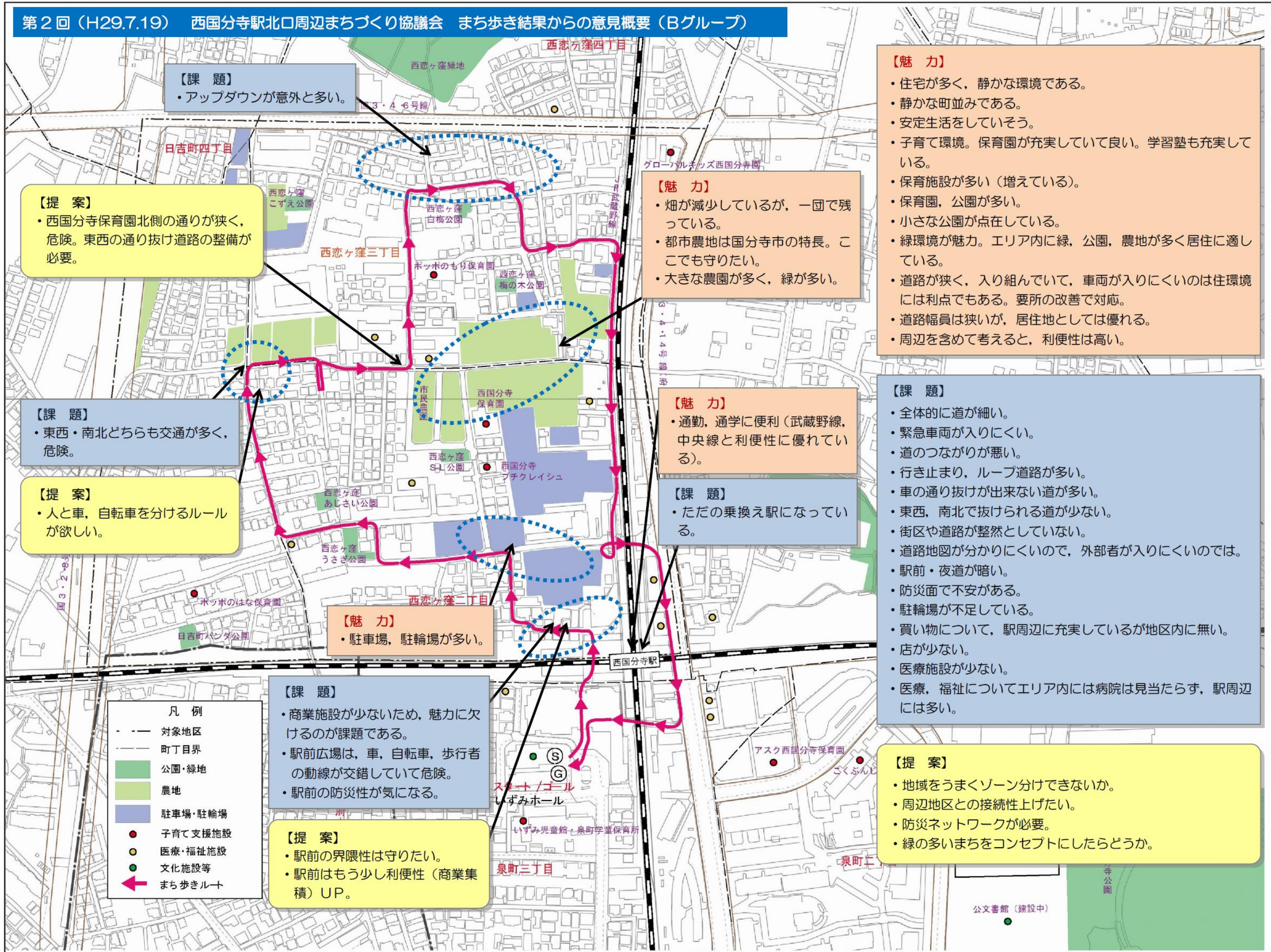
【提案】  
 ・全体的に道が狭い。私道はできるだけなくす。区画整理による整備も。  
 ・緊急車両が入れない場所を洗いだし解決していく。  
 ・安全優先。  
 ・ゾーニング（特性に応じた地区区分）の検討が必要。  
 ・北口ロータリーの大きさの検討。  
 ・地区内一律でなく、西恋ヶ窪二丁目・西恋ヶ窪三丁目それぞれにあったまちづくりを考える必要がある。  
 ・バリアフリー対応。全部車いすで快適に通れるようにする。  
 ・木陰を持つ場所、散歩したくなる場所がいっぱい欲しい。  
 ・情報発信、観光案内の場が必要。  
 ・公共施設（一般の人が随時利用できる）と道路整備が必要。  
 ・図書館、体育館、公園が欲しい。  
 ・駅前に事務所をつくる、自治会を活用する等、まちづくりの情報発信をもっとすべき。  
 ・国分寺市はお金がないとよく言われるが、民間の力（資金）を活用すればよい。

【提案】  
 ・まちづくり計画と一体となる駅前広場整備を希望する。  
 ・駅北口のフェンスで囲まれている所に、気軽に市民が聞ける事務所を設置してはどうか。  
 ・駅近くに市民課窓口等の市民が利用できる施設が欲しい。

凡例

---	対象地区
---	町丁目界
■	公園・緑地
■	農地
■	駐車場・駐輪場
●	子育て支援施設
●	医療・福祉施設
●	文化施設等
→	まち歩きルート





**【課題】**  
 ・アップダウンが意外と多い。

**【提案】**  
 ・西国分寺保育園北側の通りが狭く、危険。東西の通り抜け道路の整備が必要。

**【課題】**  
 ・東西・南北どちらも交通が多く、危険。

**【提案】**  
 ・人と車、自転車を分けるルールが欲しい。

**【魅力】**  
 ・駐車場、駐輪場が多い。

**【課題】**  
 ・商業施設が少ないため、魅力に欠けるのが課題である。  
 ・駅前広場は、車、自転車、歩行者の動線が交錯して危険。  
 ・駅前の防災性が気になる。

**【提案】**  
 ・駅前の界隈性は守りたい。  
 ・駅前はまだ少し利便性（商業集積）UP。

**【魅力】**  
 ・畑が減少しているが、一団が残っている。  
 ・都市農地は国分寺市の長所。ここでも守りたい。  
 ・大きな農園が多く、緑が多い。

**【魅力】**  
 ・通勤、通学に便利（武蔵野線、中央線と利便性に優れている）。

**【課題】**  
 ・ただの乗換え駅になっている。

**【魅力】**

- ・住宅が多く、静かな環境である。
- ・静かな町並みである。
- ・安定生活をしていそう。
- ・子育て環境。保育園が充実していて良い。学習塾も充実している。
- ・保育施設が多い（増えている）。
- ・保育園、公園が多い。
- ・小さな公園が点在している。
- ・緑環境が魅力。エリア内に緑、公園、農地が多く居住に適している。
- ・道路が狭く、入り組んでいて、車両が入りにくいのは住環境には利点でもある。要所の改善で対応。
- ・道路幅員は狭いが、居住地としては優れる。
- ・周辺を含めて考えると、利便性は高い。

**【課題】**

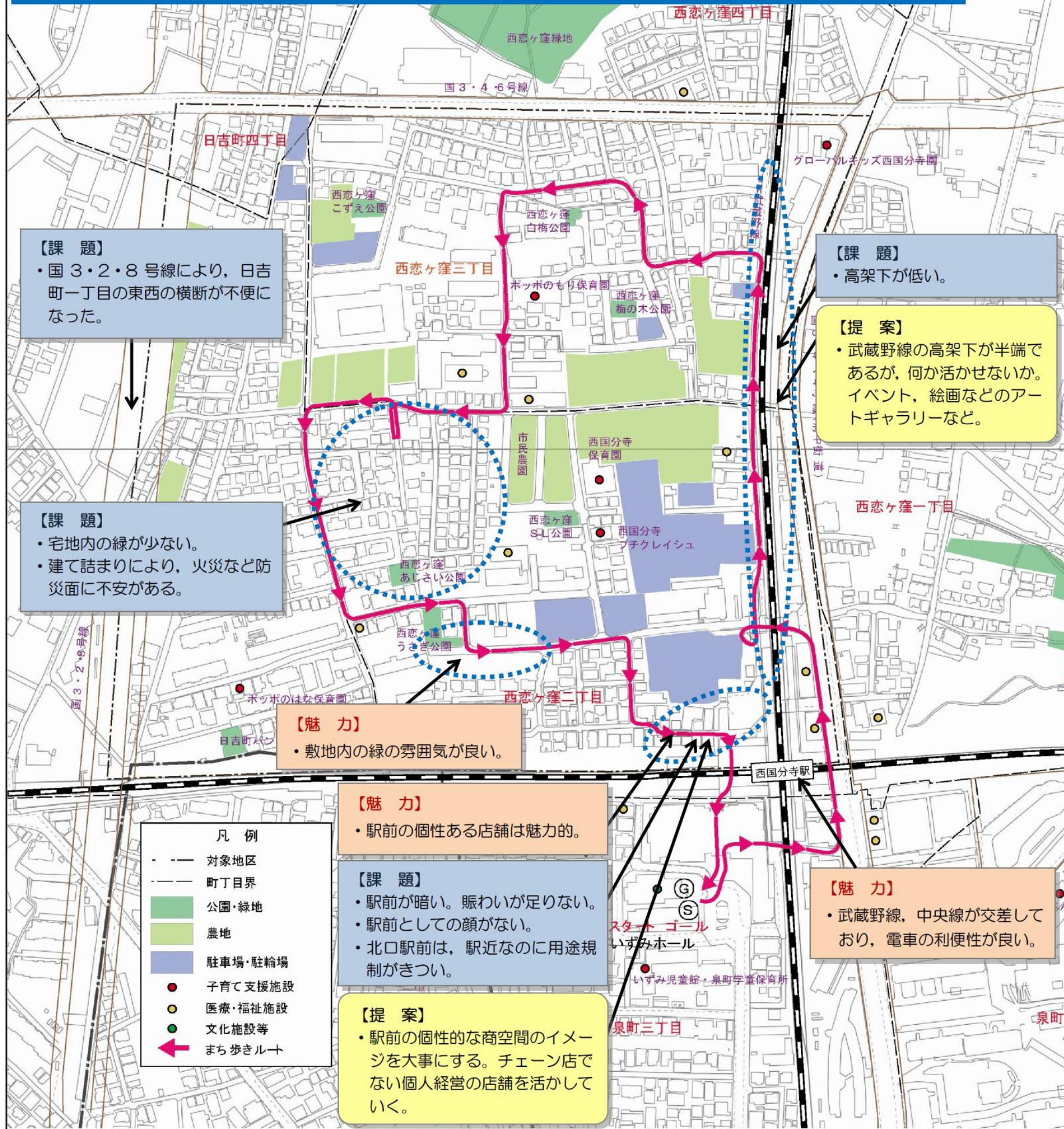
- ・全体的に道が細い。
- ・緊急車両が入りにくい。
- ・道のつながりが悪い。
- ・行き止まり、ループ道路が多い。
- ・車の通り抜けが出来ない道が多い。
- ・東西、南北で抜けられる道が少ない。
- ・街区や道路が整然としていない。
- ・道路地図が分かりにくいので、外部者が入りにくいのでは。
- ・駅前・夜道が暗い。
- ・防災面で不安がある。
- ・駐輪場が不足している。
- ・買い物について、駅周辺に充実しているが地区内に無い。
- ・店が少ない。
- ・医療施設が少ない。
- ・医療、福祉についてエリア内には病院は見当たらず、駅周辺には多い。

**【提案】**

- ・地域をうまくゾーン分けできないか。
- ・周辺地区との接続性上げたい。
- ・防災ネットワークが必要。
- ・緑の多いまちをコンセプトにしたらどうか。

- 凡例**
- 対象地区
  - 町丁目界
  - 公園・緑地
  - 農地
  - 駐車場・駐輪場
  - 子育て支援施設
  - 医療・福祉施設
  - 文化施設等
  - まち歩きルート

第2回 (H29.7.19) 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 まち歩き結果からの意見概要 (Cグループ)



**【課題】**  
 ・国3・2・8号線により、日吉町一丁目の東西の横断が不便になった。

**【課題】**  
 ・宅地内の緑が少ない。  
 ・建て詰まりにより、火災など防災面に不安がある。

**【魅力】**  
 ・敷地内の緑の雰囲気が良い。

**【魅力】**  
 ・駅前の個性ある店舗は魅力的。

**【課題】**  
 ・駅前が暗い。賑わいが足りない。  
 ・駅前としての顔がない。  
 ・北口駅前には、駅近なのに用途規制がきつい。

**【提案】**  
 ・駅前の個性的な商空間のイメージを大事にする。チェーン店でない個人経営の店舗を活かしていく。

**【課題】**  
 ・高架下が低い。

**【提案】**  
 ・武蔵野線の高架下が半端であるが、何か活かせないか。イベント、絵画などのアートギャラリーなど。

**【魅力】**  
 ・武蔵野線、中央線が交差しており、電車の利便性が良い。

**【魅力】**

<住宅地>

- ・静かな住宅地。閑静な住宅地。
- ・のんびりしている住宅地。
- ・高層建築が介入していない。
- ・(他駅近と比べ) アパートが少ない。

<生活利便性>

- ・保育園が多い。
- ・開業医が多くある。
- ・近隣にスーパーがあるので便利。

<緑>

- ・緑が多い。
- ・住宅地、農地、敷地内緑化がまちの雰囲気を作っている。

<道路環境>

- ・通過交通がない。

**【課題】**

<住宅地>

- ・空き家が多い。
- ・更新できない宅地形状(裏宅地など)から建替えが難しい。結果、空き家が増加している。
- ・建築物で見栄えの悪い建物がある。

<生活利便性>

- ・地区内に買い物できる場がない。
- ・店舗、飲食店が少ない。
- ・文化的施設がない。

<交通>

- ・駐輪場が少ない。
- ・地区内にバス停がない。北口駅前にバスが進入できないため、不便。

<道路環境>

- ・道路幅員が狭い。
- ・私道が多い。
- ・行き止まり道路が多い。
- ・東西南北のメイン通りが無い。
- ・道路ネットワークが弱い。
- ・(車も自転車も) 駅へのアクセスが不便。
- ・駅に行く道が分からない地域がある。
- ・車両の動線が確保されていない。防災などの基盤が弱い。
- ・防災上有効な広い道路が少ない。
- ・街灯が少なく、夜、暗い。

**【提案】**

- ・(これからの空き家対策として) 駅前に高層化の住居を作る。また、公園などの緑地を増やし、人口を増やす方向性を検討してはどうか。
- ・緑、農のある風景を活かしたい。
- ・農地が多いので、自然を活かしてまちづくりを進める。
- ・車両の少ない道路環境を大切にしていきたい。

- 凡例**
- 対象地区
  - 町丁目界
  - 公園・緑地
  - 農地
  - 駐車場・駐輪場
  - 子育て支援施設
  - 医療・福祉施設
  - 文化施設等
  - まち歩きルート